



近畿農政局 撮影

## 神戸大学大学院農学研究科と 近畿農政局が包括的連携協力 に関する協定を締結！ (京都府京都市)

令和6年10月31日（木曜日）、近畿農政局は、神戸大学大学院農学研究科と包括的連携協定を締結するため、双方の代表者である神戸大学大学院農学研究科白井康仁科長と近畿農政局相本浩志局長の間で調印式を行いました。

今回の連携協定の締結は、近畿農政局として大学の農学研究科との間で初めて結ぶ協定になります。

相互の協力のもと、食料・農業・農村に係る施策の効果的な実施に向けた連携や将来の農政・農業研究を担う人材の育成などに取り組み、農林水産業が抱える様々な課題解決につなげたいと考えています。

### ◆◆ 主な内容 ◆◆

#### インフォメーション

- スマート農業推進フォーラム2024 in 近畿を開催します  
【農政局からのお知らせ】
- 作物統計調査 令和6年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量（近畿）
- 今月のBUZZMAFFとなりの近畿～彦根市長vsとなりの近畿 by彦根市特産物クイズ!!～ひこにゃんが大活躍?!

#### トピックス

- 農業参入フェア2024（大阪会場）を開催します！

# スマート農業推進フォーラム 2024 in 近畿！を開催します

— スマート農業技術は実証から実装へ —  
「みどりの食料システム戦略」関連技術の紹介

本年10月に施行された「農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の

活用促進に関する法律」を踏まえ、本法律の現場への周知と理解の促進を図るとともに、「みどりの食料システム戦略」の推進とあわせて、既存の優れた技術の横展開等を図る必要があります。特に、スマート農業技術等については、実証から社会実装をより一層加速化するため、農業者や企業をはじめとした多くの関係者や関係機関に対し、広く情報発信するほか、スマート農業に関心をお持ちの方々が、スマート農業技術に関する最新の情報を入手でき、企業や関係機関等が意見交換できる機会を設けることが重要です。

このため、近畿管内生産者にスマート農業の取組等を紹介するセミナー及び企業と生産者等による情報交換を行う「スマート農業推進フォーラム2024in近畿」を開催します。

## 1.開催案内

開催日時：令和6年12月3日（火曜日）  
13時30分～16時40分  
【セミナー】 13時30分～15時40分  
【情報交換会】 15時40分～16時40分

### 開催方法：

会場：ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC  
Room C01+02（大阪府大阪市北区大深町3-1  
グランフロント大阪 北館内（タワーC8階））  
100名までの先着順で対面での参加者を募集。

第1部のセミナーのみTeams配信も行います。  
第2部ではブース等でのスマート農業機器等の製造・  
販売企業等との情報交換も行いますので、なるべく会場  
にお越しください。

参加費：無料 ※参加申込方法等詳しい内容は近畿農政局  
ホームページでご確認ください。

## 2.プログラム

### 第1部：セミナー（13時30分～15時40分）

本年10月に施行されたスマート農業技術活用促進法やスマート農業技術に係る研究成果、取組事例等について紹介します。

- (1) 農林水産省からの情報提供「スマート農業技術活用促進法について」
- (2) 近畿農業に対応したスマート農業技術に関する研究成果の紹介
- (3) スマートサポートチーム（スマート農業技術活用産地支援事業）の紹介
- (4) みどりの技術ネットワーク地域会議（みどりの技術カタログ掲載技術の紹介）

第2部：情報交換会（15時40分～16時40分）生産者、スマート農業技術開発事業者、農業支援サービス事業者等が一堂に会する情報交換会を行います。

※ 出展予定：出展者募集中（出展決定者は近畿農政局HPで公開予定）

スマート農業推進フォーラム  
2024 in 近畿

スマート農業技術は 実証 から 実装へ  
「みどりの食料システム戦略」関連技術の紹介

近畿管内生産者にスマート農業の取組を紹介するセミナー、  
生産者等とスマート農業等を扱う企業等との情報交換を開催します。

開催日時  
2024年 **12/3** 火  
13:30～16:40 (開場12:30)

対面参加  
**100名**  
申込先着順・参加無料

開催方法  
会場：グランフロント大阪北館タワーC8階  
ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC  
Room C01+02 (住所：〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1)  
**100名までの先着順で対面での参加者を募集します。**  
なお、第1部のセミナーのみTeams配信も行います。  
※第2部ではブース等でのスマート農業機器等の製造・販売企業  
等との情報交換も行いますので、なるべく会場にお越しください。

参加申込み方法  
参加範囲：農業者、生産者団体、民間企業、大学、地方自治体等  
参加希望の方は、以下のリンク又は右記2次元コードからお申込みください。  
参加申込フォーム (リンク)  
(※) セキユリテの都合などから、上記URLから申込ができない場合は、  
個別に担当までお問い合わせください。

申込期限：令和6年11月26日(火)

お問  
合先 近畿農政局生産部環境・技術課 担当：中村、丹治、早津、青山  
TEL：075-414-9722 /メールアドレス kinki\_kankyousijyutu@maff.go.jp

近畿農政局ホームページ

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kankyo/241021.html>



【お問合せ先】

近畿農政局 生産部 環境・技術課  
担当者：中村、丹治、早津、青山  
TEL：075-414-9722

# 農政局からの お知らせ

## 統計情報

### ◆作物統計調査 令和6年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量（近畿）

## kinki 農林水産統計

農林水産省  
近畿農政局  
令和6年10月11日公表



詳しい内容は、以下のホームページをご覧ください

近畿農政局ホームページ  
<https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/index2.html>



### 作物統計調査

### 令和6年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量（近畿）

— 近畿の10a当たり予想収量は510kgの見込み —

#### 【調査結果の概要】

- 令和6年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は9万8,000ha（前年産に比べ1,300ha減少）と見込まれる。うち主食用作付面積は9万800ha（前年産に比べ800ha減少）と見込まれる。
- 9月25日現在における水稻の10a当たり予想収量は510kgと見込まれる。
- 主食用作付面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は46万1,700t（前年産に比べ3,900t増加）と見込まれる。
- 農家等が使用しているふるい目幅ベースの作況指数は100と見込まれる。

#### 【お問合せ先】

近畿農政局 統計部  
生産流通消費統計課  
担当者：仲野  
TEL：075-414-9650

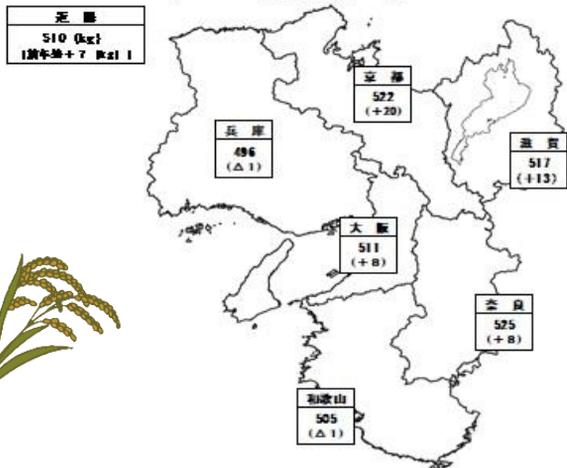


### 今月のBUZZMAFFとなりの近畿



～彦彦根市長チャンネルとコラボ「彦根市の特産物クイズ」ジェスチャー出題者はまさか？～

図1 府県別10a当たり予想収量（近畿）（9月25日現在）  
（1.70mmのふるい目幅ベース）



#### ◎ 累年データ

### 水稻（子実用）の年次別推移（近畿）

年産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10a当たり 収 穫 量	収 穫 量 (子実用)	主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	子実用 ha					
平成26年産	109,500	108,000	497	537,100	104,500	519,900	98
27	107,900	105,800	508	537,200	101,900	517,700	100
28	107,000	104,500	516	538,700	100,500	519,000	102
29	106,000	103,200	510	526,600	99,400	507,000	100
30	105,800	103,100	502	517,500	99,500	498,700	98
令和元	105,200	102,600	503	516,400	99,000	498,000	99
2	104,100	101,300	490	496,000	97,700	478,000	96
3	103,000	99,300	503	499,700	95,700	481,800	99
4	100,900	96,400	517	498,400	92,800	479,500	102
5	99,300	94,700	503	476,100	91,200	457,800	100
6 (概数値)	98,000	..	510	..	90,600	461,700	100

「となりの近畿」彦根市長チャンネルとコラボ 彦根市長 VSとなりの近畿 by彦根市特産物クイズ!!

近畿農政局

住所：〒602-8054 京都市上京区西御院通下長者町下丁子孫田町  
電話：075-451-9161（代表）  
（お問い合わせ）075-414-9037 企画調整室

農林水産省

YouTubeで公開中です！  
右の二次元コードを読み取り、  
ご覧ください。

(近畿農政局ホームページ)  
<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/video/b10.html>



# 農業参入フェア2024(大阪会場)を 開催します！

トピックス

農林水産省及び日経ビジネスは、法人の農業参入を促進するため、大阪市内において令和6年11月18日（月曜日）に農業参入を希望する法人と法人を誘致したい地域の具体的なマッチング等を行う「農業参入フェア2024（大阪会場）」を開催します。本フェアは、事前登録制で参加費は無料です。

## 1.趣旨

平成21年の農地法改正により、リース方式による法人の農業参入が全面自由化され、改正直後の427法人から令和5年1月時点で4,121法人と、農地を借り受けて農業経営を行う法人は着実に増加しています。法人は、今後、農業者の大量リタイアが見込まれる中、農業生産を担う者、農地の受け手として益々、重要な存在となっており、農業参入をさらに進めることが不可欠であると考えています。

これらを踏まえ、農業参入を希望する法人と法人を誘致したい地域等の関係者を集め、取組事例の発表、都道府県等関係機関と参入希望法人とのマッチング等を行う「農業参入フェア2024（大阪会場）」を開催します。

## 2.開催日時及び会場

日時：令和6年11月18日(月曜日) 13時00分から17時30分まで（開場 12時30分）

会場：大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

所在地：大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

## 3.主催

農林水産省、日経ビジネス(共催)

## 4.内容

(1)農業専門家基調講演

(2)参入法人による取組事例の発表

(3)法人を誘致したい都道府県等関係機関との農業参入に関する個別相談等（展示ブース・相談コーナー）

## 5.参加方法等

参加費用

参加費は無料で、事前登録制でどなたでも参加できます。

参加方法：参加を希望される方は、以下の農業参入フェア事務局（日経ビジネス）のセミナーサイトからお申し込みください。

大阪会場 農業参入フェア2024 <https://events.nikkeibp.co.jp/event/2024/nb1118os/>



〈お問合せ先〉 農業参入フェア運営事務局 株式会社ピーシーオーワークス内 担当者：福重・徐  
TEL:03-6869-0713 / E-mail:agrifair★pcworks.jp

(メールアドレスについては、★を@に置き換えて送信ください。)



※ 詳しい内容は以下のホームページをご覧ください

【お問合せ先】

近畿農政局ホームページ

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/kozo/241007.html>



近畿農政局 経営・事業支援部 農地政策推進課  
担当者：堂本・江添・羽者家  
代表：075-451-9161（内線2778）  
ダイヤルイン：075-414-9013

## 農林水産省近畿農政局

近畿農政局 HP →



企画調整室	〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町	TEL(075)451-9161
滋賀県拠点	〒520-0044 大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎6F	TEL(077)522-4261
京都府拠点	〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町	TEL(075)414-9015
大阪府拠点	〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館6F	TEL(06)6943-9691
兵庫県拠点	〒650-0024 神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎4F	TEL(078)331-9941
奈良県拠点	〒630-8113 奈良市法蓮町387 奈良第3地方合同庁舎3F	TEL(0742)32-1870
和歌山県拠点	〒640-8143 和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎5F	TEL(073)436-3831

近畿農政局  
メールマガジン

